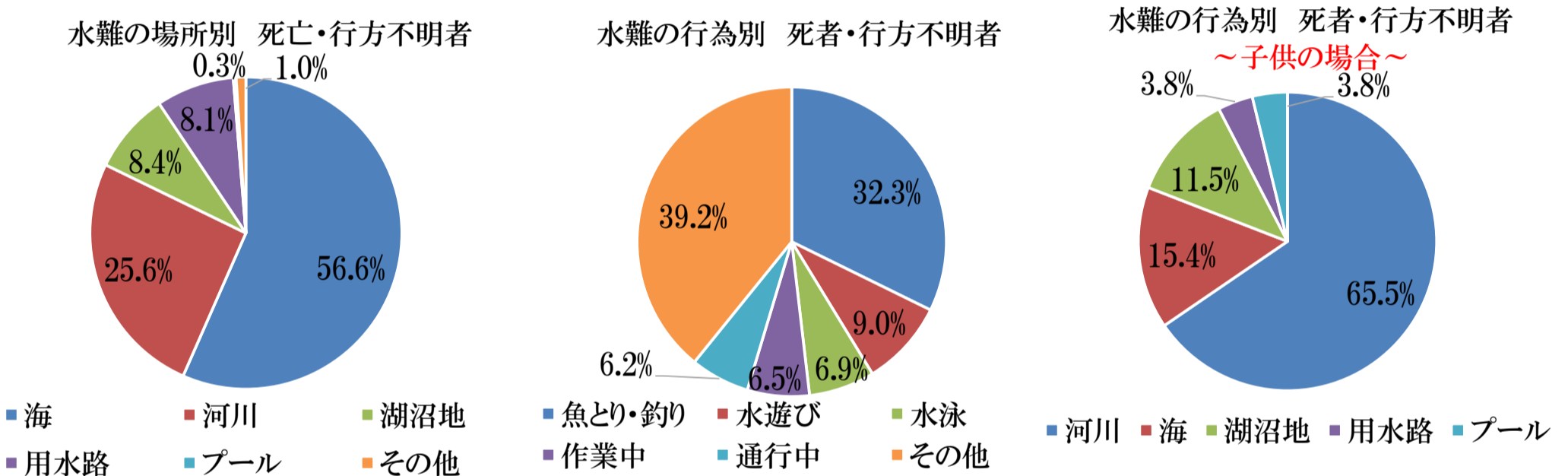


水の事故を防いで海、川を安全に楽しむために

海や川など、アウトドアでのレジャーを楽しむ機会が増える時期です、自然に触れるレジャーは、楽しみがある半面、自然ならではの危険もあります。アウトドアでの事故を防ぐためには、自然を甘く見ず、危険をきちんと認識し、計画を立てて行動することが大切です。

1. 水難の約半数は死亡事故に！

平成29年(2017年)に全国で発生した水難は1,341件、水難に遭った人の数は1,614人に上っています。そのうちおよそ4割にあたる**679人**が、亡くなったり行方不明となったりしています。いったん事故が起きると、命にかかわる重大事故になる可能性が非常に高いのが、水難の特徴だといえます。



水辺のトラブルは重大事故になりやすい。子供の事故は「河川」で多発

2. こうして防ごう！ 海の事故

◇海での水難を防ぐための注意点

- ① 海水浴の際は、危険な場所を確認し、近づかない
- ② 健康状態が悪いときやお酒を飲んだときは泳がない
- ③ 悪天候のときは海に出ない
- ④ 子供だけでは遊ばせない



不注意や無謀な行動が水難の原因に。「離岸流」や「急な深み」にも注意

2. こうして防ごう！ 川の事故

◇川の地形を知り、急な増水に備えるために

- ① 出掛ける前に天気や川の情報チェック
- ② 危険を示す掲示板、水流が速い・深みがあるところは避ける
- ③ 河原や中州、川幅の狭いところに注意
- ④ 天気や川の変化に注意する

◇豪雨・台風などのときは、くれぐれもご注意を！

川の地形・天気の急変や急激な増水に注意

